

おかだだいすけ先生



1979年生まれ。すし職人歴26年（2023年現在）。
これまでのすし職人としての経験や知識をいかし、生きものが食べものになるまでを突き詰めるために、釣り、素潜り、スキューバダイビングをして、食材のホームグラウンドに入り込み、現在は「すし作家」として海、魚、すし、海藻にまつわる様々な活動をしている。
長年、ブログやSNSで発信し続け、料理人の新しい働き方を、体を張って日々探し続ける2児の父。

『やりたいことは、やってみる。』これが岡田大介の基本理念です。

【所在：福岡県】

【訪問可能校種：幼稚園・保育所・認定こども園・小学校・
中学校・高等学校等・フリースクール・
矯正施設・児童自立支援施設】

【先生からのおすすめ図書】



『おすしやさんにいらっしやい！
生きものが食べものになるまで』
文：おかだだいすけ
写真：遠藤 宏
岩崎書店

【取組内容】

	校 種	内 容	人 数
①	幼稚園・保育所・認定こども園・ 小学校・中学校・高等学校等・ フリースクール・矯正施設・ 児童自立支援施設	読み聞かせ・ワークショップ・質疑応答 講義 (本や資料を読むことの必要性・作家になった理由・本の制作に関する話等)	問わない

【先生からのメッセージ！！】

魚の生態が好きな人もいれば、釣りが好きな人、おすしが好きな人もいます。
海の魚がおすしになるまでの様子を描き、命のありがたみを伝える絵本『おすしやさんにいらっしやい！』には、その要素がいずれも含まれているので、どの分野から入っても学びを感じてもらえるのではないかと思います。
また、絵本の中だけの世界だと思っていた「生きものが食べものになるまで」の世界を、さらにリアルに感じていただける内容を準備して、みなさんのところへ参りたいと思います。

